

フリーターのその後 — 就業・所得・結婚・出産

慶応義塾大学商学部

樋口美雄

- 80年代の晩婚化・非婚化の理由

結婚しない選択肢の拡大

- 90年代の晩婚化・非晩婚化の理由

結婚できない制約の拡大

フリーター経験者の定義

- 学卒後 1年もしくは 2年が経過した時点で、臨時雇用あるいは無業の未婚者

使用データ

- KHPS (Keio Household Panel Survey)
第 1回調査 (2004年 1月) 層化二段抽出法
による無作為サンプル
13,430人 (完了 4,005人サンプル)

図表 1 フリーター経験-正規経験者の割合の推移

		学卒年->	1979年以前	1980-86年	1987-91年	1992年以降	Total
男女	フリーター		90	58	37	130	315
	%->		14.2	11.2	10.8	25.2	15.7
	正規		545	461	306	385	1697
	%->		85.8	88.8	89.2	74.8	84.3
男	フリーター		45	30	19	52	146
	%->		14.8	12.4	10.3	21.8	15.1
	正規		259	212	165	187	823
	%->		85.2	87.6	89.7	78.2	84.9
女	フリーター		45	28	18	78	169
	%->		13.6	10.1	11.3	28.3	16.2
	正規		286	249	141	198	874
	%->		86.4	89.9	88.7	71.7	83.8

図表 2 近年、フリーターからの脱出率が低下 ～フリーター / 正規離脱サバイバル分析 (学卒後1年からの期間)

		フリーター	フリーター以外		正規	正規以外	
		Coef.	Std. Err.		Coef.	Std. Err.	
性別ダミー(男:1)		0.772	0.172	***	-1.584	0.086	***
学卒年		-0.020	0.009	**	0.002	0.005	
学歴 (レファレンス 高校卒)	短大・高専卒	0.534	0.232	**	0.198	0.090	**
	大学卒	-0.201	0.255		0.007	0.104	
	専門学校 その他	0.835	0.304	***	0.123	0.151	
対数尤度		-757.621			-5549.830		
Nobs		256			1662		

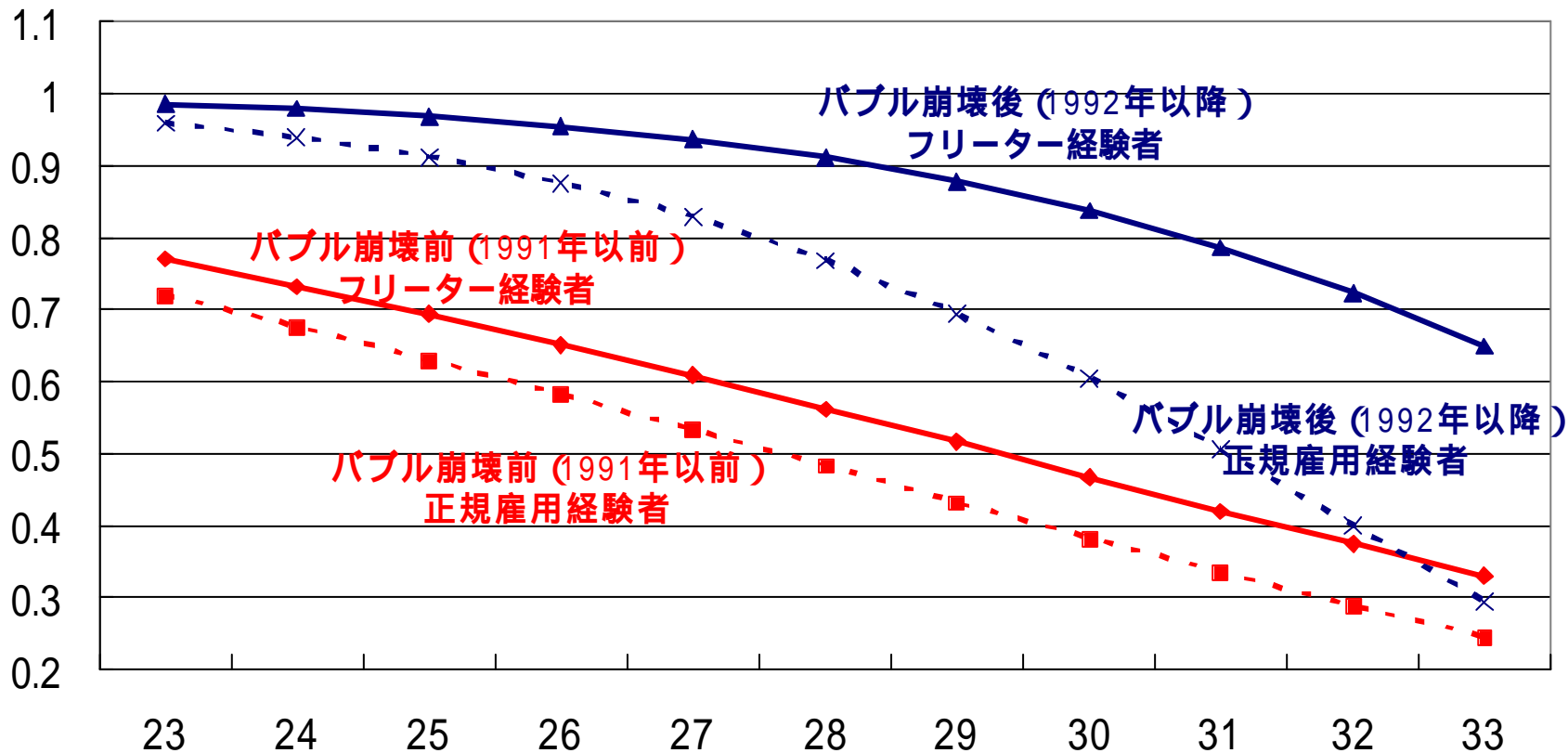
*** <1%、** <5%、* <10%、# <15%。

学卒後1年の就業状態による。

- フリーター経験者の年収は正規雇用経験者に比べ、
男 26.3%、女 32.2%低い
- 有業者の年収に対するフリーター経験者の影響（ヘックマン推定）

図表 3 バブル崩壊後、目立つフリーター 経験者の晩婚化・非婚化

～未婚残存確率のシミュレーション結果(大卒・男性)

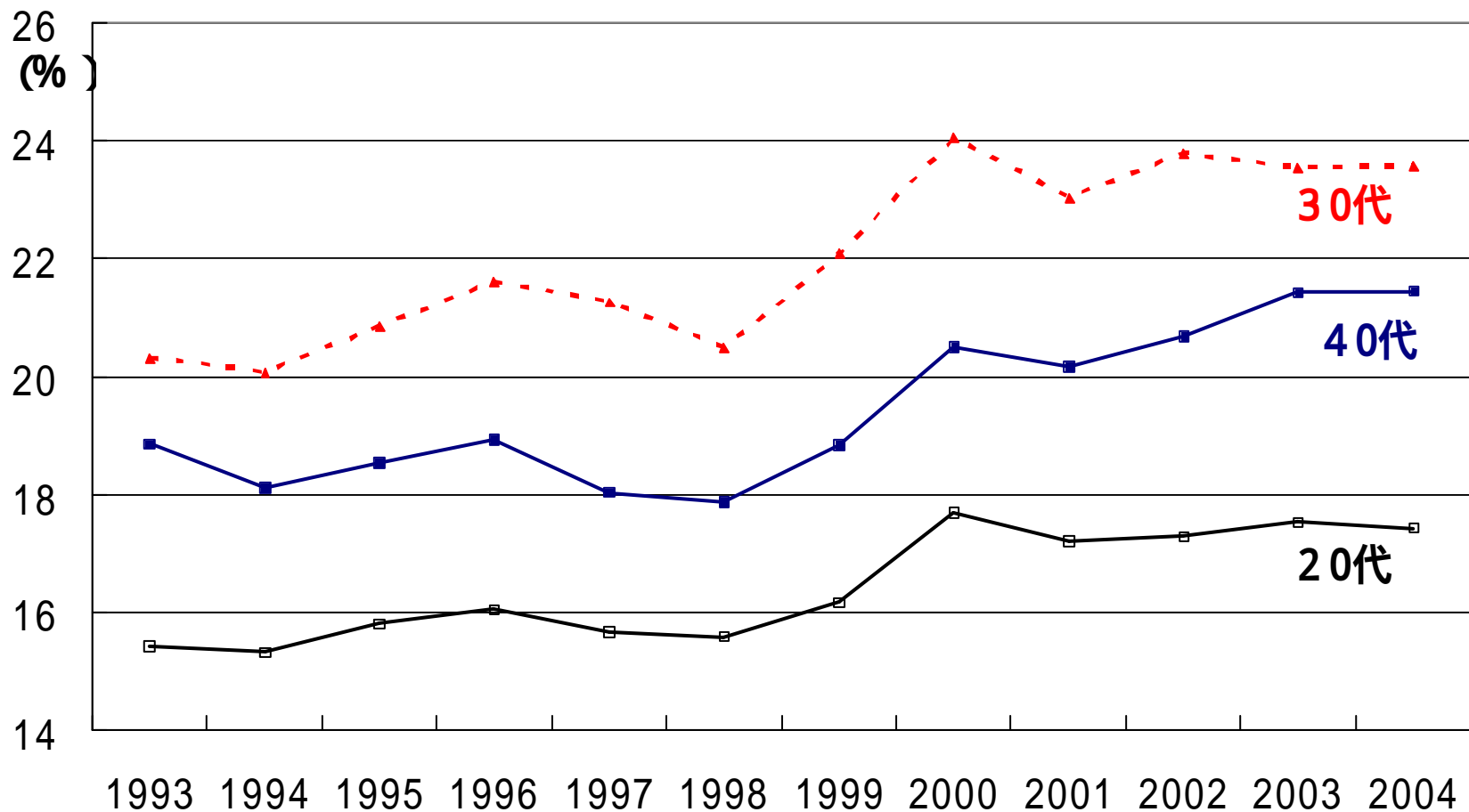


注：91年以前の学卒者と92年以降の学卒者について別個に推定した結果を用い、
学卒時失業率が3.5%を想定した大卒男性の未婚率のシミュレーション結果を示す。

出所 酒井・樋口「フリーターのその後—就業・所得・結婚・出産」日本労働研究雑誌、第535号 p38、2005年1月

年齢

図表 4 年齢別週60時間以上就業者割合 (非農林業・男性)



出所：総務省統計局 『労働力調査』

(年)